

番 号	12 請願第 5 号 (建設付託)
受理年月日	平成 1 2 年 2 月 2 8 日
件 名	都道調布保谷線(調布区間) 大沢四丁目部分の道路について、住民の意見を取り入れて、環境に配慮した道路構造に見直しを求めることについて
提 出 者	菅沼由美子 清水 住子 関 昭吉 ほか 291 人
紹介議員	大城 美幸、杉本 英騎
要 旨	
<p>都道調布保谷線のうち調布市富士見町より三鷹市野崎二丁目までの区間は、昨年幅員 36 メートルで事業化され、大沢四丁目の道路構造の試案が示されました。住民にとっては車椅子も利用できないような、高環境・高福祉をめざす三鷹市政の理念に反する構造となっています。</p> <p>三鷹市は、私たち大沢の住民の意見や福祉や環境問題の学識経験者の意見や助言によって、公園都市三鷹にふさわしい道路構造に見直すよう、東京都に要望、協議することをお願いします。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 . 住宅から都道に登る道路の勾配は、車椅子の使える高福祉道路構造に変更すること。</p> <p>2 . 住宅と車道のあいだには緑地帯を設け、環境と大気汚染防止対策に万全を期すること。</p> <p>3 . 2 段式道路構造(東京都の試案)にこだわらず、時間をかけていくつかの案を比較検討し、次の世代に悔いを残さない道路構造を選ぶこと。</p>	